

～学びと育ちの連続性～

## 浦幌小中一貫CS便り

平成29年11月4日 (N0.99)



浦幌町教育委員会

浦幌町教育研究所

# 平成29年度第2回 教育の日実践交流会

■11月4日(土)、町長や町議会をはじめ、多くの町民の皆さんの出席のもと、小中一貫CS委員会主催の「教育の日実践交流会」が開かれました。

昨年11月、熟議を重ねて作成した「スマホ・ゲーム機使用のルール」宣言に基づいて取り組んできた各学園の実践が報告されました。

### (1) 浦幌学園「家庭学習の取組」

はじめに羽賀先生と松嶋先生から家庭学習や学力向上の取組について発表がありました。

次いで低・中・高学年の3組の親子が登壇し、白井教頭先生の巧みな進行により家庭学習の取組の成果と苦心していることについて話し合

れました。主な発言は次の通りです。

- 親子で漢字検定を受け、学ぶ意欲や楽しみがでてきた。毎日、日記を書き続けると文章を書くことが得意になってきた。
- 帰宅したらすぐ家庭学習をすることにしてはいるが、少年団活動のため難しくなってきた。
- 高学年になるにつれ、与えられた宿題から自学の習慣が必要になる。中学校とも連携し「自学は自覚」をモットーに取り組みたい。

### (2) 上浦幌学園「読書活動の取組」

CS担当の坂下先生から、「うらほろりレー家読運動」や「ヨムヨムタイム」、「町立図書館の移動図書展示や読み聞かせ」「チャレンジタイム・家庭学習」「学習サポート」などを通して、学力を高める多様な実践の発表がありました。

また、全教職員が自学ノートを見て励ましの言葉を書いていることも報告されました。

### (3) 浦幌幼稚園父母の会「読書活動」

父母の会の北村さんと吉永さんが、「おすすめ絵本紹介」や「絵本の読み聞かせ」について報告。実際に読み聞かせの実演も行われ、子どもたちは絵本の世界に吸い寄せられていました。

### (4) 池田高等学校吹奏楽部「ダンス&プレイ」

これまでの活動報告に次いで、ダンス&プレイの生演奏が披露され、多くの町民に深い感動を与えました。



池田高校「ダンス&プレイ」



各学園からの実践発表